



No.497

平成22年(2010年)

5月号

広報

金武

人口のうごき

総人口	11,170人(-22)
男	5,485人(-27)
女	5,685人(5)
世帯数	4,848戸
(各別人口)平成22年3月末日現在	
金武	4,806人(-37) 転入 82人
並里	2,699人(11) 転出 102人
中川	900人(-3) 出生 12人
伊芸	968人(-1) 死亡 14人
屋嘉	1,797人(8) 結婚 5件
	離婚 2件
()内は増減を表す	

億首川プロムナード (ボードウォーク)完成

このたび億首川プロムナード(ボードウォーク)が完成し、5月1日より
供用開始されました。

マングローブの森でマイナスイオンを浴びながら癒されてみませんか？
※お車でお越しの際は、ネイチャーみらい館の駐車場をご利用ください。

儀武町長二期目初登庁



▲職員から拍手で出迎えを受ける儀武町長

任期満了に伴い四月四日に投票が行われた金武町長選挙は、儀武剛町長が再選し、四月五日には金武町選挙管理委員会の奥間安雄委員長から当選証書が付与されました。

三期目初登庁となった四月十九日には、職員らが正面玄関で花道をつくり、拍手で儀武町長を出迎えました。

職員から花束を受け取った儀武町長は「これからまた四年間、皆さんと一緒に町づくりが出来ることを大変嬉しく思う。共に頑張ろう」とあいさつを述べました。

暴力団排除に関する協定を締結

暴力団を排除せよ!



▲調印を終わがっちり握手を交わす儀武町長(写真左)と知花署長(同右)

昨今の暴力団による地方自治体への不当要求を排除することを目的に、三月二十九日、暴力団排除に関する三本の協定書が、金武町と石川警察署の間で締結されました。

現在、金武町では億首ダム建設工事やギンバル訓練場跡地利用計画による大きな公共工事が予定されており、これまで以上に暴力団等からの不当要求に対する注意が必要となっています。

儀武町長は「三本の協定書が締結されたことは、町から暴力団等を排除する取り組みとして、これまで以上に石川警察署との連携が図れるもので、行政や地域住民の安心・安全を守るものとして期待している」と締結の意義を述べました。

なお、今回締結された協定書は次のとおりです。

- 行政対象暴力の排除に関する協定書
- 暴力団員に対する町営住宅の使用制限に関する協定書
- 金武町発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続に関する合意書

うるま市・金武町・沖縄県に企業立地基本計画の変更協議書に対する同意書を交付

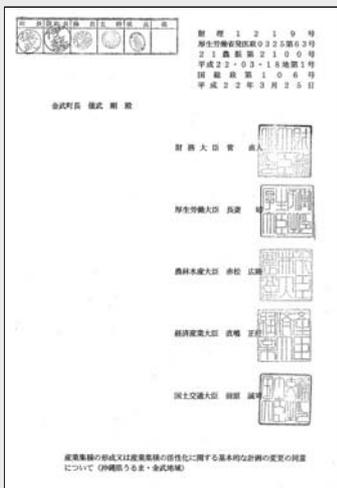
うるま市、金武町及び沖縄県が国と協議していた企業立地促進法に基づく同意基本計画の変更について、3月25日付けで国からの同意を受け、31日には沖縄総合事務局で同意書の交付式が行われました。

今回変更が同意された「うるま市・金武町企業立地促進基本計画」は、うるま市が平成20年9月に同意された「うるま市企業立地基本計画」に、平成22年2月、金武町が新たに加盟したもので、県・うるま市・金武町による基本計画となっています。今後は、計画に基づく優位性を活用して企業誘致を行い、新規雇用の場の創出と地域経済の活性化を図っていきます。

同意書の交付を受けた儀武町長は「ギンバル訓練場跡地利用計画では観光ホテルや医療関連産業の施設整備や誘致を計画しており、町の重要課題となっている。当該計画の同意に伴う立地企業への優遇措置や人材育成支援は、跡地利用を促進するうえで非常に意義深い。本町の町づくりにとって力強い追い風になる」と今後の期待を述べました。



▲同意書の交付を受けた(写真左から)上原勝則県観光商工部産業雇用統括官、島袋俊夫うるま市長、山内沖縄総合事務局経済産業部長(交付者)、儀武町長



▲5大臣押印の同意書

基本計画変更理由の背景・事情等について

金武町は「環金武湾QOLプロジェクト」等により、まちづくりや産業振興の観点から、うるま市とも連携を図っており、現行の集積区域と隣接した自然的、社会的、経済的に一体的な地域である。また、金武町には、豊かな自然環境を背景とした観光産業と多彩な地域資源を活用した製造業等、うるま市と関連のある産業の整備が進んでいることから、金武町を集積区域に加えることにより、現行の集積区域の産業集積の形成・活性化が促進されると見込まれるので、集積区域に追加するものである。

また、変更計画における主な集積地域には、ギンバル訓練場跡地が含まれている。平成20年度以降、金武町では地権者から土地を買収する手続きを進めており、今後、地域医療施設、リハビリテーション施設の整備とともに、長期滞在型リゾートホテル等の企業立地を進めるため、今回変更同意を求めたものである。

うるま市・金武町企業立地促進基本計画の概要

計画のポイント

- ・沖縄県の中部に位置するうるま市と金武町では、製造関連産業（主に中城湾港新湾地区（特別自由貿易地域）など加工交易産業、農林水産関連産業、機械等製造産業）、情報通信産業、観光・リゾート関連産業の立地集積を目指す。
- ・今後、立地企業に必要な人材育成や技術支援などを推進し、産業集積及び雇用創出を図る。

1. 集積区域：うるま市・金武町

- #### 2. 集積業種：
- 製造関連産業
 - 情報通信産業
 - 観光・リゾート関連産業

3. 集積区域における指定業種に係る成果目標（25年度）

- 企業立地件数：57社
- 製品出荷額増加額：1,020億円
- 新規雇用創出件数：8600名
- 付加価値増加額：860億円

4. 目標に向けた事業環境整備等

- 企業誘致活動
- 人材育成事業

5. 企業立地促進協議会

- うるま市、金武町、沖縄県、うるま市商工会、沖縄職業技能開発大学校、沖縄工業高等専門学校、(財)おきな健康長寿研究開発センター、(株)トロピカルテクノセンター、金武町商工会

、139万5千円

本町の平成二十二年度の一般会計予算総額は、七十七億一千一百三十九万五千円で対前年度比一・三二%（一億七十八万一千円）の増となっております。

歳入で増額となった主なものは、繰入金五〇・八六%（一億一千五十万三千円）、町債八〇・〇三%（一億八千三十三万円）であります。また、減額となった主なものは、使用料及び手数料△三・七九%（△三百四十二万五千円）、県支出金△四〇・五六%（△五億一千五百二十三万六千円）であります。

歳出（性質別）では、扶助費五一・五三%（二億一千一百七万円）、公債費一六・二八%（六千一百二十二万三千円）、が増となっております。投資的経費△二・七一%（△三億八千七百三十一万二千円）、人件費△一・三〇%（△三千九十六万五千円）が減となっております。

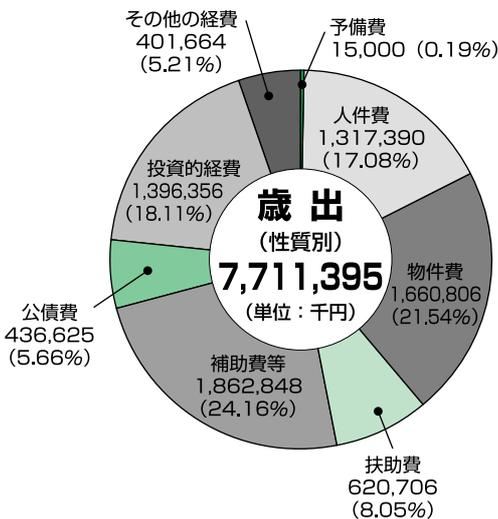
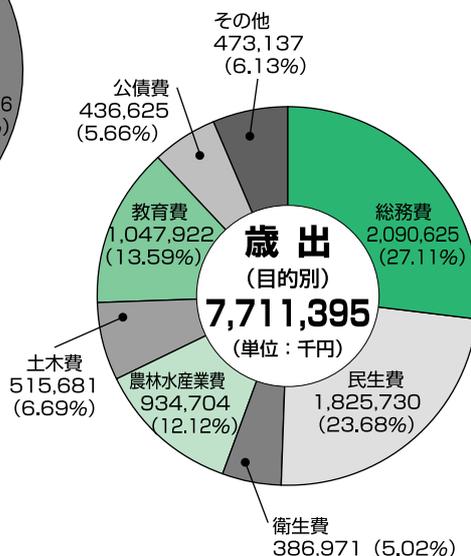
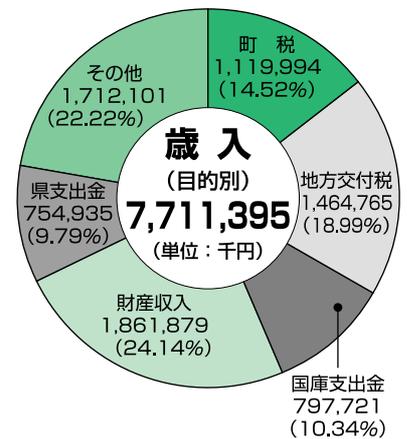
投資的経費の事業をみると、農業集落排水事業（屋嘉地区、並里・金武地区）、伊芸区区民運動場整備工事などが主な事業であります。今後、補

正予算で、ギンバル・億首間路整備事業、堆肥センターへの太陽光パネル設置事業、町営グラウンド全天候型整備事業実施設計を予定しています。

以上のような当初予算編成状況ではありますが、国は地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が引き続き落ち込み、財源不足が過去最大の規模に拡大するものと見込んでいます。

一方で、国の「平成二十二年度予算編成の基本方針」においては、「地域のことは、地域で決める」、地域主権の確立に向けた制度改革に取り組むとともに、地域に必要なサービスを確実に提供できるように、地方財政の所要の財源を確保することで、住民生活の安心と安全を守るとともに地方経済を支え、地域の活力を回復させていくこととされています。

国の地方財政計画の動向、町の財政事情を踏まえ、町における事業の妥当性・必要性・有効性・効率性等を念頭に置きながら、効果的な事業実施に努めるとともに安定的な財政運営を目指してまいります。



町民一人あたりの予算額と税負担額

町民一人あたりの予算額	690千円
町民一人あたりの予算額税負担額	100千円

※町民一人あたりの予算額と税負担額は、それぞれ平成22年度一般会計予算総額と町税額を平成22年3月末人口11,170人で除した額です。

平成
22
年度一般会計
予算総額

77億1

一般会計 歳入・歳出の内訳

歳 出					歳 入				
	科 目	金 額	構成比	対前年比		事 項	金 額	構成比	対前年比
目 別	1款 議会費	113,392	1.47	△3.12	1款 町 税	1,119,994	14.52	△3.27	
	2款 総務費	2,090,625	27.11	9.64	2款 地方譲与税	43,307	0.56	△3.04	
	3款 民生費	1,825,730	23.68	20.89	3款 利子割交付金	1,853	0.02	△34.85	
	4款 衛生費	386,971	5.02	7.18	4款 配当割交付金	423	0.01	△16.24	
	5款 労働費	55,437	0.72	103.83	5款 株式等譲渡所得割交付金	278	0.00	△53.74	
	6款 農林水産業費	934,704	12.12	△41.86	7款 地方消費税交付金	74,161	0.96	△1.88	
	7款 商工費	34,572	0.45	△11.45	8款 自動車取得税交付金	8,513	0.11	△20.10	
	8款 土木費	515,681	6.69	9.72	9款 国有提供施設等所在市町村助成交付金	217,147	2.82	2.10	
	9款 消防費	189,163	2.45	△5.14	10款 施設等所在市町村調整交付金	274,669	3.56	△1.78	
	10款 教育費	1,047,922	13.59	15.89	11款 地方特例交付金	7,203	0.09	0.00	
	11款 災害復旧費	10	0.00	0.00	12款 地方交付税	1,464,765	18.99	3.23	
	12款 公債費	436,625	5.66	16.28	13款 交通安全対策特別交付金	2,000	0.03	15.94	
	13款 諸支出金	65,563	0.85	△15.27	14款 分担金及び負担金	48,800	0.63	5.85	
	14款 予備費	15,000	0.19	0.00	15款 使用料及び手数料	86,847	1.13	△3.79	
合 計	7,711,395	100.00	1.32	16款 国庫支出金	797,721	10.34	41.14		
性 質 別	人件費	1,317,390	17.08	△2.30	17款 県支出金	754,935	9.79	△40.56	
	物件費	1,660,806	21.54	11.54	18款 財産収入	1,861,879	24.14	1.90	
	扶助費	620,706	8.05	51.53	19款 寄附金	13,651	0.18	2630.20	
	補助費等	1,862,848	24.16	1.96	20款 繰入金	301,488	3.91	57.86	
	公債費	436,625	5.66	16.28	21款 繰越金	1	0.00	0.00	
	投資的経費	1,396,356	18.11	△21.71	22款 諸収入	226,160	2.93	24.22	
	その他の経費	401,664	5.21	10.80	23款 町債	405,600	5.26	80.03	
	予備費	15,000	0.19	0.00	歳入合計	7,711,395	100.00	1.32	
	合 計	7,711,395	100.00	1.32					

特別会計及び企業会計予算

単位：千円

会計	年度	平成22年度	平成21年度	比較	伸び率(%)
国民健康保険事業特別会計		1,953,714	1,976,983	△23,269	△1.18
有線放送電話事業特別会計		25,328	25,035	293	1.17
老人保健特別会計		359	9,070	△8,711	△96.04
後期高齢者医療特別会計		122,085	117,617	4,468	3.80
計		2,101,486	2,128,705	△27,219	△1.28
水道事業会計(支出)		324,745	352,156	△27,411	△7.78
屋嘉地区簡易水道事業会計(支出)		34,996	35,663	△667	△1.87
計		359,741	387,819	△28,078	△7.24

地域子育て支援センター きん



4月 金武保育所内に開所



支援サービススタッフ3名配置
(左から城間さん、仲田さん、仲間さん)



「地域子育て支援センター きん」のご案内

住所 金武町字金武491-1番地 電話 098-968-4686 (有)8-4686

この度、地域における子育て支援活動を総合的に担う場の拠点として、金武保育所内に「地域子育て支援センターきん」を開設しました。親子で楽しめるような「リズムあそび」や「ペープサート」「親子あそび」など、いろいろなあそびを用意しています。電話相談、楽しい子育て講座も行います。一緒に子育てしませんか？親も子も楽しく育っていきたい・・・そんな願いを込めて「地域子育て支援センターきん」は生まれました。「地域子育て支援センターきん」では地域のお母さんとの交流をはかり、また、センターには育児のパートナーとして、専門の保育士がおります。お母さん同士、子ども同士の小さな出会いの場としてご利用ください。



●ご利用できる方●

金武町に住所を有する就学前の乳幼児とその保護者

●申し込み(登録制)●

直接「地域子育て支援センター きん」へお越しになるか、電話でも受け付け致します。



●事業の内容●

- (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
- (2) 子育て等に関する相談、援助の実施
- (3) 子育てに関する情報の収集及び提供
- (4) 子育て支援に関する講習等の実施

●ご利用できる時間●

利用日 月曜日～金曜日(土、日、祝祭日、
年未年始はお休み)
開館時間 午前9時～12時 午後1時～5時
育児相談(電話・面接 毎週水曜日
午後1時～5時)

あそびにきてね!!
おまちしていま～す。



お部屋の雰囲気



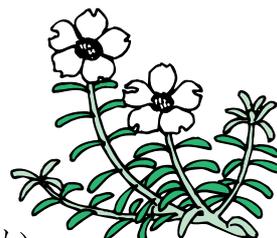
時間	項目	活動内容
9:00	うけつけ	利用者氏名を記入します。(名札をつけ)
10:05	あつまり	みんなであそびます。情報交換 守あそび、歌など。
12:00	さようなら	名札を返します。
13:00	うけつけ	干後の部
	自由あそび	みんなであそびます。情報交換 紙しばい、リズムあそび など。
16:30	片づけ	
17:00	さようなら	名札を返します。

※その他詳しいことにつきましては
「地域子育て支援センターきん」へお尋ね下さい。

金武町戦没者追悼式のお知らせ

先の太平洋戦争において戦没された方々のみ霊を慰め、平和への誓いを新たにするため、下記のとおり平成22年度金武町戦没者追悼式を行いますので、町民の皆様ご参列くださいますようお知らせします。

日時 平成22年6月3日(木)
午後3時～4時
場所 芳魂の塔(オランダ森)



※ 尚、専用駐車場がありませんのでマイクロバスをご利用下さい。

旧屋嘉公民館前	午後2時5分発
宜野座商店前(伊芸区)	午後2時15分発
渡慶頭バス停	午後2時20分発
金武公会堂前	午後2時25分発
まるかつスーパー前(中川区)	午後2時35分発
ビジュアルバス停(喜瀬武原)	午後2時45分発

※ 午後2時から遺族会総会がありますので、総会参加の方はご注意ください。

【問い合わせ先】 保健福祉課 有線：8-3559・NTT：968-3559

特定健診(基本健康診査)のお知らせ

特定健診は、加入している医療保険ごとに40歳以上74歳以下の方を対象として実施されます。この特定健診は、病気を早期に発見し早めに予防・改善をすることで発症及び重症化等を予防し、結果として医療費を押さえるのが目的です。そのためより多くの町民に健診を受けて頂く必要があります。国は、全市町村一律に平成24年度までに受診率65%以上を義務付けており、達成できない市町村にはペナルティーを科す

こととしています。平成21年度、金武町の受診率は、34.6%とまだまだ低い状況です。特定健診は、各区公民館で実施する「集団健診」とかかりつけ医等の病院で受診可能な「個別健診」があり、どちらも無料で受診できます。また、金武町では、20～39歳と75歳以上の方でも、基本健康診査が集団健診及び個別健診において無料で受診できます。年に1度は、健診を受けるようにしましょう。

5月の健康診査

場所	実施日・受付時間	受診方法
中川区公民館	5月27日(木) 8:30～11:00	公民館へ通知書を持参 ※40～74歳の方は保険証も
伊芸区公民館	5月31日(月) 8:30～11:00	
県内の医療機関	希望者は、医療機関へ申し込む	事前予約と通知書を持参 ※40～74歳の方は保険証も

※いずれの健診も前日の夜8時以降の食事、当日の水分摂取を控えて下さい。

●平成21年度の健診受診率 中川区36.8% 伊芸区41.0% となっています。

納期内納付にご協力ください

税のおはなし 「納税の義務」

国民の三大義務のひとつ「納税の義務」なぜ税金を納めることが義務となっているのか。そして税金はどのように使われているのか。

ここでは、身近な例をもとに、税についてお話しします。

みなさんが納める税金は、さまざまな公共サービスを行うために使われています。

たとえば・・・



などなど、教育や福祉をはじめ道路整備やごみ収集と、生活する上で欠かすことのできないあらゆることに税金が活用されています。もし公共サービスが行われなくなると・・・

1. 病院などで係る医療費がとて高くなります。
2. 救急車やゴミ回収が有料になります。
3. 学校が塾のように有料に。
4. 道路補修ができなくなります。
5. 下水道が詰まって汚水が町中に・・・

このように、安心安全な生活の維持ができなくなります。

実際に外国では、救急車が有料で医療費が高いため、適切な医療措置を受けられないということもあります。

税金は、一人ひとりの生活を互いに支えあうために必要なものです。

私たちが、安全で豊かな生活が送れるよう 私たち全員で負担していく「会費」と言い替えたほうが、わかりやすいでしょう。

**みんなの生活のすみずみに行き渡り、生活を支えるのが税の役目です。
税を納めて住み良いまちづくりを!!**

住み良いまちづくりのため、町税は納期限内に納めましょう

納期限内に納めない場合、期限内に納めていただいた皆様と公平を欠くこととなりますので延滞金が加算されます。また、差押等の滞納処分を受ける場合があります。

納期限内に納められない場合、納税相談に応じますので担当課までご連絡ください。

税務課 968-2112 住民生活課 968-3557

母子保健推進員募集のお知らせ

あなたも町の子育てを一緒に応援してみませんか



- 乳幼児健診の補助
- 赤ちゃん訪問事業
- その他母子保健事業の補助
- 定例会の参加(月1回)等



応募要件

- ・金武町にお住まいで、65歳未満の方
- ・活動に積極的、自主的に参加できる方
- ・活動内容に応じて町の規定により一部手当を支給

活動任期 2年(原則として)

募集期間 平成22年7月末まで

募集人員 若干名

受付方法 募集期間内に下記連絡先まで連絡。履歴書を提出し受付をしてください。

選考方法 書類及び面接により選考します。

連絡先 金武町総合保健福祉センター NTT968-5932・有線8-5932



※必ず事前に上記申込み先までご連絡の上お越しく下さるようお願いいたします。 担当：仲間・比嘉

無料法律相談のご案内

町では町民を対象に

下記のとおり無料法律相談を行います

- 1.日 時**
平成22年6月11日(金)午後2時00分～午後4時30分
- 2.場 所**
金武町役場(3階中会議室)
- 3.申込方法**
①役場 総務課(2階)または、お電話にて申込みを受け付けます。
②申込受付期間 平成22年6月7日(月)～平成22年6月10日(木)
午前8時30分～午後5時15分
※ なお、先着8名に達し次第申込受けを終了します。
- 4.相談員**
中野 清光(町顧問弁護士)
- 5.相談内容等**
土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般。但し、弁護士に依頼済みのものや係争中の事案の相談には応じられません。
- 6.注意事項**
1人当たりの相談時間は、20分以内です。あらかじめ相談内容の要点をまとめ、関係書類がある場合は、持参してください。

■今年度の今後の開催予定:8月、10月、12月、翌年2月
なお、開催日時等については、有線放送、町広報紙、町ホームページ等でお知らせ致します。

問い合わせ：金武町役場 総務課 有線： 8-2111
NTT：968-2111

◆有線放送申込のお知らせ◆

有線電話機のスピーカーから一日3回定時放送される各種のお知らせは、広告放送として、つぎのことをご理解頂いた上で、ご利用になります。

- 広告放送は、他の番組(役場からのお知らせ等)に支障のない限り申込みができます。
- 役場または、公的団体等の公示事項の伝達放送が優先され、急な申込みや、多数申込のある場合は、お断りすることがあります。
- 広告放送内容が不相当と認められるときは、放送内容の変更又は、申込みをお断りすることがあります。
- 放送予定日の3日前までに申込用紙と放送原稿、放送手数料を添えて有線放送センターにお申込みください。

放送手数料 400字詰原稿用紙1枚で、
1日 1,000円(町内の方)

定時放送
朝の放送 6:30
昼の放送 12:30
夜の放送 19:30



詳しいことについては、お気軽に有線放送センターまでお問い合わせください。

金武町有線放送センター (有)8-2300、7-2003

ノルディックウォーキング教室



脂肪燃焼効果UP
(普通のウォーキングより) ↑↑

膝・腰への
負担は軽減 ↓



最近テレビや新聞でも取り上げられている、ノルディックウォーキングを知っていますか？
新しいスポーツですが、誰でも簡単に行うことができ、**正しく行えば**ウォーキングよりも**高い運動効果**を得ることができます。
教室では、正しいポールの使い方・効果的な運動方法を学びます。
最近体重の増えが気になる方や健康づくりを始めたい方、どなたでも自分にあったペースで行うことができます。ぜひご参加下さい。

対象：金武町に住所を有する方
ウォーキングを行うのに支障のない方
日時：平成22年5月6日(木)～6月24日(木)(全8回)
毎週木曜日 午後7時～8時
場所：金武町立グラウンド(管理等前に集合)
定員：20名 無料です!!

ノルディックウォーキングには、専用のポールが必要になります。
教室期間中であれば途中からの参加も可能ですが、数に限りがありますので、先着にて受付します。
教室期間中は、ポールは無料にて貸し出します。

申し込み 総合保健福祉センター 保健福祉課 保健予防係
問い合わせ NTT：968-5932 有線：8-5932

金武町・億首ダム暴力団追放大会

- 共催** 沖縄総合事務局開発建設部・沖縄県警察本部暴力団等対策協議会北部ダム事務所億首ダム対策支部(構成:北部ダム事務所、金武町、石川警察署・沖縄県警察本部、石川地区防犯協会・億首ダム関連工事安全協議会)・(財)暴力団追放沖縄県民会議
- 期日** 平成22年5月12日(水) 18:00～19:00(開場17:30)
- 会場** 金武町立中央公民館大ホール
- 目的** 億首ダム建設工事等の公共事業に対する暴力団等の不当な要求、介入等を排除し、かつ地域における安全で安心な街づくりのため、地域一丸となって暴力団をはじめとする反社会的勢力を排除することを目指す。

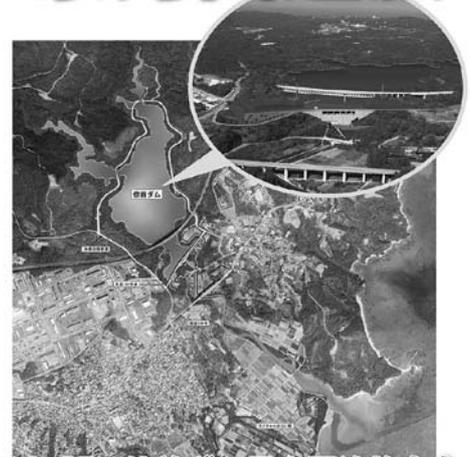
- 大会スローガン** 暴力団地域でかかれればこわくない
地域の目光らせ追い出せ暴力団
まちぐるみみんなで追放暴力団
公共事業への暴力団の不当要求排除

- 参加者** ①暴対協億首ダム支部構成機関(構成:北部ダム事務所、金武町、石川警察署・沖縄県警察本部、石川地区防犯協会、億首ダム関連工事安全協議会)
②(財)暴力団追放沖縄県民会議
③金武町各種団体(各区、商工会、社交飲食業組合、建設業者会、老人会、婦人会、青年会、子ども会等)

7.大会次第

- (1)アトラクション 金武町雄飛太鼓
- (2)開会のことば 北部ダム事務所副所長 宮城 盛 蔵
- (3)あいさつ 北部ダム事務所長 吉田 大
金武町長 儀武 剛
石川警察署長 知花 幸順
(財)暴力団追放沖縄県民会議専務理事 石垣 博道
- (4)DVD上映 暴排広報DVD
- (5)暴力団追放宣言 億首ダム関連工事安全協議会
(株)丸政工務店 代表取締役 上原 恵子
- (6)閉会のことば 石川地区防犯協会長 高良 安昌

暴力団追放



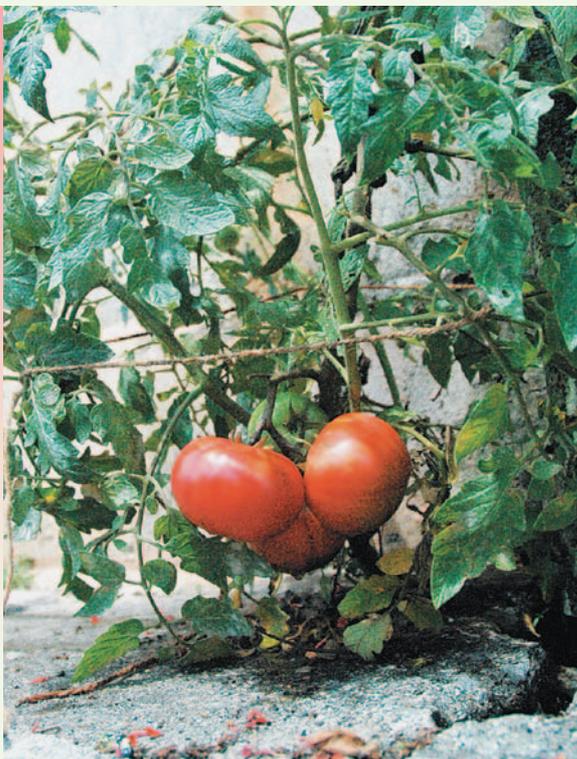
金武町・億首ダム暴力団追放大会

と き：平成22年5月12日(水) 午後6時～7時
と ころ：金武町中央公民館 (開場午後5時30分)

共催：沖縄総合事務局開発建設部・沖縄県警察本部暴力団等対策協議会北部ダム事務所億首ダム対策支部
(財)暴力団追放沖縄県民会議

金武の新たな特産品？

金武町おもしろ農園



これぞトマトのど根性!!

アスファルトのすき間からでも立派な実をつけ、こんなに赤くありません。

金武町のおもしろ野菜の情報が一件届きました。まずは「ど根性トマト」。近隣住民からの情報提供を受け、並里区公民館近くの現場に取材に行ってみると、道路側溝の隙間からトマトが芽を出し、十一個の実をつけていました。中には赤く熟しているものもあり、まさに「ど根性」を感じました。次に「夫婦円満ニンジン」。並里区の仲田實さんのお宅で収穫されたニンジンがなんと後ろから優しく抱きしめているかのような愛情溢れるニンジンだったのです。仲田さんは「このニンジンのように夫婦仲良くしたいものだ」と笑顔で語りました。人間もニンジンも愛こそすべてというところで…。

夫婦円満 ニンジン

愛し合ったつていいじゃないか ニンジンだもの…



編集後記

新年度も一ヶ月が過ぎようとしています。忙しい四月ですが、それを終えると、ほっと一息、ゴールデンウィーク到来でございます。いろんな予定を立てたりなんかしてエンJOYしたいものです。しかし、そんな楽しい一週間が過ぎると、はじめとした梅雨を経て、はあ…とため息のあの季節の到来でございます。そうです。四季の中でもその圧倒的な存在感を誇る夏の到来でございます。私、先月号にて「脱・非スポーツマン」を果たした訳ですが、夏に関しては未だその絶大な「暑力（あつりょく）」にひれ伏しておりません。夏の全てがイヤな訳じゃないのです。暑さとテンションと暑さと暑さと…。あ、やっぱりほとんどです。私は「涼しさ」を心からリスペクトしております。さて、夏が来る前に本格的に対策を講じなければ。全人類が一斉にエアースロンプスを噴射するなんてどうでしょう。世界中がひんやりすること請け合いです。サロンプスのかほりが世界中を優しく包み、憎しみや筋肉痛は消え去り、そして：目に染みるでしょう。